

ほけんだより 6月号

ちょうりやくけんさいがい けんこうしんだん
聴力検査以外の健康診断がおわかりました。



歯科検診の今年度の結果について

6月4日から10日まで歯と口の健康週間でした。一生使う歯や歯にくの健康は、毎日の歯みがきをきちんとする習慣が身についているか、いないかにかかっています。

5月・6月の歯科検診の結果から気づいたことがあります。それは、歯みがきはしているけれど、みがきのこしが多いということです。

歯科校医のしばた先生がおっしゃるには、「歯みがきを完全にするというのは、とてもむずかしいし、時間もかかる。だけど歯みがきのコツを知り、なるだけていねいにみがくと、かなりよごれはとれますよ」とのことでした。（うらにかいてあることを参考にしてください）

毎年、1年生に6月の親子の集いの日にブラッシング指導を計画していますが、今年度は、新型コロナウイルス感染症のために中止となりました。残念でしたが、機会を設けてとり組んでいきたいと思えます。

右の記事は、今年度の歯の検査結果と考察です。「自分はどうかな」と考えて読んでくれるとうれしいです。おうちの人にもみてもらいましょう。治療が必要な人は早めに受診をしてください。

おうちのかたへ 歯の検査結果をまとめました。

むし歯をそのままにしていますか？

今年度の歯の検査結果では、仁比山小学校 217 人(欠席 2 人)のうち、123 人が完全歯(むし歯になった歯が一本もない)でした。むし歯がある児童数は 71 人、治療を済ませてむし歯がない児童は 23 人でした。全国的にもむし歯がある児童は減少傾向にあります。

ただ、受診をせずに経過している児童も目立ちます。

お忙しいとは存じますが、学校から受診が必要な児童に対して、歯科受診のお勧めのプリントを配布していますので、なるべく早く受診してください。

各学年の歯と口の様子

一人ひとりの結果とはちがいますが、全体像と気づきをあげています。

項目 (人)	1年 (30)	2年 (40)	3年 (34)	4年 (26)	5年 (38)	6年 (49)
むし歯 あり	11	15	7	10	14	14
要注意乳 歯あり	8	1	1	4	7	9
歯垢付着 あり	1	0	3	4	1	0
不正咬合 あり	4	12	5	5	9	5

8020 運動推進中

子どもに限らず、大人も歯と口の中のケアに努めたいですね



全体像

- ① むし歯の数は年々減少傾向である。
- ② むし歯の数が多い子どもは、治療をしてもまた、むし歯ができていく。(歯みがき習慣ができていない、または、みがきのこしがあるなど)
- ③ むし歯0か1本あるという子どもがほとんどであるが、5～6本ある子どももいる。(二極化)
- ④ むし歯の数が多い場合ほど治療が進まず、むし歯が放置されている傾向がある。

気づき

低学年・・・乳歯のむし歯の本数は、ほとんど1～2本です。受診して歯科医師の助言を受けてください。

中学年・・・歯の生え変わりにより、むし歯の本数が少し減りますが、永久歯、特に、奥歯(6才きゅうし)がむし歯になりかけている人がめだちます。歯みがきをていねいに！

高学年・・・一人当たりのむし歯の本数は少ないです。しかし、治療が進んでいない傾向があります。歯肉をかるくみがいて、歯肉炎の予防もしましょう。